

2020年7月15日
大阪府立泉北高等学校
南海電気鉄道株式会社

“三密”より“心密”、withコロナ→Beyondコロナへ

泉北高校ソーシャルディスタンス

高校生熱演！SSDライブを開催します

大阪府立泉北高等学校（校長：西田 恵二、以下「泉北高校」）と南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）は、泉北ニュータウンの活気あふれる街づくりをめざし、地域の子もたちがいきいきと育ち、活動できるよう、若い世代の活躍の場づくりとチャレンジ支援を行っています。

このたび、自粛による閉塞感から脱出しようとする泉北ニュータウンに、さらなる元気を届けるライブイベント「泉北高校ソーシャルディスタンスライブ（SSDライブ）～三密より心密を～」を2020年7月23日（木・祝）に開催します。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休校期間中に生徒たちが作成したオリジナル楽曲「心密」を披露します。今はまだ音楽イベントに対する逆境が続き、また学校においても十分な部活動もままならない状況ではありますが、だからこそ、地域の皆様に開かれた駅前広場における高校生たちの熱いパフォーマンスに、温かな声援をお願いいたします。

詳細は別紙のとおりです。



過去の泉北高校軽音楽部のライブの様子



オリジナル楽曲「心密」イメージイラスト

泉北高校と南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。今回ご案内の取組みは、3番・11番・17番に繋がるものです。



別紙

「泉北高校ソーシャルディスタンスライブ（SSDライブ）～三密より心密を～」について

- 1 日時 2020年7月23日（木・祝） 15時～17時 ※雨天中止
- 2 場所 泉ヶ丘ひろば専門店街内「いずみがおか広場」（※泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅下車すぐ）
- 3 内容 (1) 概要 泉北ニュータウンに元気を届ける高校生の野外ライブです。泉北高校軽音楽部の生徒が中心になり、演者と観客がそれぞれソーシャルディスタンスなどによる感染防止策を講じて開催します。生徒自らが舞台・機材設営、進行をおこない、パフォーマンスします。
(2) 出演 泉北高校軽音楽部の3年生で構成される、7バンド・合計25人。また、同校1、2年生の合計80人で、地域に元気を届けるフラッシュモブ（ステージ外でのパフォーマンス）を行います。
(3) 演目 オリジナル楽曲「心密」など、約15曲（コピー曲中心）。臨時休校期間中に生徒たちが作成した同楽曲は、「心の距離」をテーマにしたものです。ソーシャルディスタンスで離れた物理的距離に対して、会えないことでふさぎ込むのではなく、心の距離をゼロにすることで人とつながるといふ、Stay Home時期の高校生のREALな声を、アップテンポなメロディで綴った曲です。
- 4 観覧人数 最大200人
- 5 お願い
 - ・咳や発熱の症状がある方や体調不良の方は、参加をご遠慮ください。
 - ・ご観覧の際はマスクの着用をお願いします。
 - ・イベント会場に設置している大阪コロナ追跡システムへの登録・利用をお願いします。
 - ・会場床面には、2m間隔でマークを貼付しますので、マークに従って適切な距離を保ちながらご観覧ください。
- 6 問合先 南海電鉄 泉北事業部 TEL：072-295-7121（平日9時～17時）

<参考：泉北高校軽音楽部について>

1970年代にフォークソング部として創部。2020年7月現在、合計120人が所属しています。周辺の8つの高校と合同で、年5回のロックフェス「南河内ロックフェスティバル」を主催するほか、いずみがおか広場で年2回SDGsロックフェスを開催するなど、精力的に活動を行っています。

同部は、SDGsの普及活動の一環として、「音楽でLove & Peace」の実現を目的に活動しています。地域に根差した、地域とともに成長を続ける軽音楽部は、「世代の壁を超える、国境の壁を超える」ロックフェスをこれからも実施していきたいと思っています。

以上